



幸いな国④ ～義に飢え渴く人～

シリーズ～築く～

2010/5/16

● ● ● | 幸いな国

心の貧しい人々は、幸いである、
天の国はその人たちのものである。
悲しむ人々は、幸いである、
その人たちには慰められる。
柔軟な人々は、幸いである、
その人たちには地を受け継ぐ。
義に飢え渴く人々は、幸いである、
その人たちには満たされる。

義(正しさ)とは

- 法的な義
 - その地域の法律で定められている決まり
- 道徳的・倫理的な義
 - 法律では定められていないが、人として踏み行うことが望ましい：良心
 - マナー・エチケット
- 精神的な義
 - 神の目にかなう

靈的な義とは

- 神の御心にかない、喜ばれること
 - 「あなたがたはこの世に倣ってはなりません。むしろ、心を新たにして自分を変えいただき、何が神の御心であるか、何が善いことで、神に喜ばれ、また完全なことであるかをわきまえるようになりなさい。」 <ローマ12:2>
 - この世が正しいと言っていることが、神の目にかなうわけではない

靈的な義：新しい掟

「父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛してきた。わたしの愛にとどまりなさい。わたしが父の掟を守り、その愛にとどまっているように、あなたがたも、わたしの掟を守るなら、わたしの愛にとどまっていることになる。これらのこと話をしたのは、わたしの喜びがあなたがたの内にあり、あなたがたの喜びが満たされるためである。**わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いまいなさい。これがわたしの掟である。**友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない。」<ヨハネ15:9~13>

義に飢え渴く人は満たされる

- 「あなたがたの義が律法学者やファリサイ派の人々の義にまさっていなければ、あなたがたは決して天の国に入ることができない。」<マタイ 5:20>
- 「何よりもまず、神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられる。」<6:33>
- 「義に飢え渴く人々は、幸いである、その人たちは**本当に満足した人生を送れる**」